

皮膚・排泄ケア

特定認定看護師



【院内での活動】

- ・ 褥瘡対策チームや排尿ケアチームのメンバーでもあり院内の多様な職種と協働をしながら褥瘡の予防・早期発見・早期治癒、そして排尿の自立支援を目指し活動をしています
 - ・ 特定行為としては医師と連携をし迅速な対応をすることで創（キズ）の重症化を予防しています。加えて「治療」と「生活」の両面から関わり、患者さんとご家族の生活の質を維持・向上できるよう取り組んでいます
 - ・ ストーマ外来を毎週水曜日の午後に行っており、オストメイトやそのご家族が安心して日々の生活が送れるよう支援しています
 - ・ 必要な時は院外の医療スタッフとも連携をとり在宅療養者を支援しています
- お困りのことがありましたら是非ご相談下さい

スキンケア相談室 手塚奈緒美



【病院の皮膚・排泄ケア特定認定看護師の仕事】

W (Wound) = 創傷 (きず)

皮膚のトラブルや創傷の発生を予防できるように、皮膚を健全に保つスキンケアを行います。また、創傷を治すために、生活環境や局所（創傷）環境、寝床（ベッドや布団など）環境などを整えるケアを行います。

O (Ostomy) = ストーマ (人工肛門、人工膀胱)

ストーマを造る手術を控えている方にストーマケアについて情報提供したり、ストーマを保有されている方（オストメイト）のストーマ周囲皮膚の管理、ストーマ装具の選択、日常生活のアドバイス、精神的なサポートなどを行います。

C (Continence) = 排泄のコントロールがついている状態

コンチネンスケアは排泄障害の予防とケアを行います。さらに排泄障害が生活上で問題とならないように本人や家族（介護者）を支援することです。

特定行為を修了している看護師

特定行為とは医師から包括的な指示によって実施できる特定の診療補助行為です。その都度、医師の指示を待つことなく看護師の判断で迅速に対応することが可能になり、「治療」と「生活」の両面から患者さまを支えることができます。



- 【どんな相談にのってもらえますか】
- ★健康な皮膚を維持するためのスキンケア方法
 - ★創（キズ）がある方のスキンケアの実践方法
 - ★褥瘡予防の方法
 - ★ストーマをもつ方、これから手術を受けられる方に対して、ストーマとストーマ周囲皮膚などの管理、ストーマ装具の選択、日常生活のアドバイス
 - ★排泄障害をもつ方や家族の心理的ケア
 - ★便秘の予防方法
 - ★間欠的自己導尿の管理方法の指導
 - ★尿・便失禁の予防方法（骨盤底筋体操の方法）
 - ★失禁関連皮膚炎の予防・ケア
 - ★尿道留置カテーテルの管理方法

認知症看護認定看護師からの 知って得する豆知識

これって物忘れ？認知症？ 違いを確認してみましょう！

認知症による物忘れ

体験したそのものを忘れる

- ・忘れたことを理解できない
- ・食べたこと自体を忘れる
- ・約束したこと自体を忘れる
- ・買い物に行ったことを忘れ、また買い物に行く
- ・日付や曜日、場所などがわからなくなる
- ・ヒントを与えても出来事を思い出せない
- ・つじつまを合わせるなど作り話をよくする
- ・探し物は誰かに盗まれたと思う
- ・日常生活に支障をきたすことがある

加齢による物忘れ

体験の一部を忘れる

- ・忘れたことを自覚している
- ・何を食べたか忘れる
- ・約束をうっかり忘れる
- ・買い物に行ったとき、買うものを忘れる
- ・ヒントを与えるとできごとを思い出す
- ・作り話をしない
- ・探し物は努力して見つけようとする
- ・日常生活に支障はない

もの忘れの場合



記憶の一部が抜け落ちる

記憶

朝ごはん何を食べたっけ？

アルツハイマー型
認知症の場合



記憶そのものが抜け落ちる

記憶

朝ごはんなんて食べたっけ？

認知症チェックシート

もっとも当てはまる番号を
記入してみましょう



まったくない

たまにある

頻繁にある

1

2

3

- 1 物を置いた場所が分からなくなることがある
- 2 数分前に聞いた話を思い出せないことがある
- 3 話のつじつまが合わないことがある
- 4 今日が何月何日かわからなくなることがある
- 5 言おうとする言葉がすぐ出てこないことがある
- 6 お金の勘定をまちがう
- 7 日課や趣味のことをしなくなった
- 8 意欲がなくぼんやりしている
- 9 家電や道具の使い方が分からなくなった
- 10 怒りっぽくなったと感じる

結果

③が3個以上

かかりつけ医または専門医
に相談してみましょう

③が3個以下

何か気になる症状があれば早め
に受診するようにしましょう

鶴川サナトリウム病院 小松弘幸医師監修

予防・早期治療が大切です

御心配なことがありましたら、お尋ねください。

認知症看護認定看護師 橘田純子 加賀見さおり